

回 覧

平成 26 年度 学術部発 40 号

岐臨技会員・賛助会員 各位

(一社)岐阜県臨床検査技師会
会 長 兼子 徹 <公印略>
学術部 浅野 敦
病理・細胞診部門長 日高 祐二

平成 26 年度 岐臨技研修会のご案内 1月(1)

<病理・細胞診部門研修会>

日 時 : 平成 27 年 3 月 14 日 (土) 14:00 ~ 17:00

場 所 : [岐阜市民病院](#) 西診療棟 5 階中会議室

- 内 容 :
1. 日常業務における体腔液細胞診のピットフォール
講師：公立昭和病院臨床検査科 濱川真治先生
 2. 認定病理検査技師が目指すもの
講師：名古屋市立大学大学院医学研究科臨床病態病理学
滝野 寿先生
 3. 中部圏免疫染色サーベイについて
講師：大垣市民病院医療技術部診療検査科
浅野 敦先生

駐車場 : 外来駐車場をご利用下さい。
駐車券を無料券と引換えます。

参加費 : 岐臨技会員は無料です。県外技師会・日臨技のみの会員は 300 円、
非会員は 2,000 円を資料代として徴収し領収書を発行します。

この研修会は日臨技生涯教育制度に事前登録したもので、研修会参加者には専門教科(20 点)
として認定されます。研修会参加者は会員カードをご持参下さい。

本研修会は「日本糖尿病療養指導士のための学会」として
医療職研修<第 1 群>糖尿病療養指導研修単位 1.0 単位が認定されます



連絡先 東海中央病院 臨床検査科 日高 祐二(214327)
TEL 058-382-3101

＊＊ 外部講師における講演依頼の目的と講師略歴 ＊＊

外部講師における講演研修会の目的

今研修会では、公立昭和病院の濱川真治先生と名古屋市立大学の滝野寿先生をお呼びしました。

濱川先生は各学会で御活躍されていますが、昨年度静岡で開催されました中部圏支部病理細胞診研修会の講演を拝聴させていただき、是非岐阜県でも講演をお願いしたいと思いました。その時の講演に近い内容で体腔液細胞診のピットフォールについて講演をお願いいたしました。

滝野先生は、今年度より始めました病理認定検査技師制度に日臨技の代表として関わっておられます。今後認定技師を目指される方へ、目的や意義について理解を深めていただければ認定技師への意欲が出てい来るのではないかと考え講演をお願いいたしました。

ご多忙な先生方が岐阜県の病理細胞診部門の発展のためにと快諾していただきましたので、多数のご参加お願いいたします。

講演略歴

濱川真治先生

昭和 63 年 北里衛生科学専門学院卒業
同 年 公立昭和病院検査科入職
平成 2 年 二級臨床病理技術士認定
平成 4 年 電子顕微鏡一般技術認定
平成 8 年 細胞検査士認定
平成 9 年 国際細胞検査士認定
平成 13 年 放送大学専科履修生
平成 15 年 大学評価学位授与機構にて保健衛生学学位（学士）取得
平成 26 年 1 月より 昭和大学大学院医学研究科特別研究生
平成 26 年 9 月現在 公立昭和病院臨床検査科担当係長

滝野 寿先生

昭和 58 年 名古屋保健衛生大学衛生学部衛生技術学科卒業
同年 豊川市民病院 臨床検査科入職
平成 5 年 名古屋市立大学医学部第二病理学教室入職
(現在 公立大学法人 名古屋市立大学大学院 医学研究科)
平成 17 年 博士号取得
平成 26 年 日本臨床衛生検査技師会認定病理検査技師制度審議会委員
日本臨床衛生検査技師会 認定病理検査技師制度資格更新
・研修会WG委員
日本臨床衛生検査技師会 認定病理検査技師制度試験WG委員